



今月の一枚 This month's best shot

撮影／杉本武満さん・佐野



寒空にたわわに実る赤の房

冬の凍てつく寒空に、ほっとするような赤い実の房をつけるのはイイギリです。昔、桐の葉に似た大きな葉っぱで飯を包んだのがその名の由来とされています。正月飾りにも使われるこの実は鳥たちも大好物で、この日も喜んでついばんでいました。



ポイントは目を見て話しかけながら 11月17日

みんなで子育てするまち推進事業として、100にんdeベビマが市民体育館で行われました。赤ちゃんに触れることで発達を促し、絆を深める効果があるベビーマッサージを100組の親子が体験しました。会場では育児相談や栄養相談、ワークショップなども開かれました。



福祉・消防のふれあいイベント 11月19日

第35回ふれあい広場とふれあい消防広場が、福祉保健会館と裾野消防署で行われました。ふれあい広場ではステージイベントや模擬店などがにぎやかに繰り広げられました。ふれあいを通じて、ボランティアの皆さんのぬくもりが伝わる一日となりました。



成長した姿を披露

11月19日

児童館まつりが行われました。北児童館の教室に通う児童が歌や踊りを発表。家族に成長した姿を披露しました。茶道教室を受講する児童は抹茶をたて、来場者に振る舞いました。一人一人に「お菓子をどうぞ」と丁寧に声をかけるなどし、本格的な茶席でした。



優れた技能者2人を表彰

11月22日

技能功労者表彰式が市役所で行われました。とび・土木工事業の山之内睦朗さんと農業の渡邊保さんを表彰しました。渡邊さんは表彰者を代表し「これからも腕を磨き、後進の育成に努力したいです」と謝辞を述べました。



すそのん、さみっとに初参加

11月25・26日

世界キャラクターさみっと in 羽生が開催されました。すそのんは、長野県大町市のおおまびょん、栃木市のとち介とステージに登壇。おぼけごっこ寸劇を披露しました。さみっとには、約360のキャラクターが参加し、たくさんの来場者と触れ合いました。



各地区でコミュニティまつりを開催

11月26日

区長連合会では11月をコミュニティづくりの月間とし、各地区でコミュニティまつりを行いました。富岡地区コミュニティまつりでは、富岡中学校吹奏楽部の演奏や、矢崎部品(株)裾野製作所の海外研修生による民族舞踊を披露し、まつりを盛り上げました。



しずおか市町対抗駅伝で力走

12月2日

県内35市町から39チームが出場し、第18回市町対抗駅伝競走大会が静岡市内で行われました。12区間、42.195 kmを力走した当市の代表チームは市の部27チーム中11位。入賞は逃しましたが歴代3番目の好タイムでゴールしました。



ワールドカップへの出場権を獲得

12月9日

当市を拠点にしているJFAアカデミー福島的女子選手7人が、アジア選手権の代表に選出され、U-19が優勝、U-17が第3位でW杯への切符を手にしたことを市長に報告しました。選手らは「世界大会の代表にも選出されるよう頑張ります」と意気込みを語りました。